

定期作況報告

(平成 16 年 5 月 20 日現在)

北海道立天北農業試験場

I 気象概況

11 月 1 日から 5 月 20 日までの気象は以下のように推移した。

- 11 月：平均気温は上旬が 6.1℃（対平年値比+1.8℃、以下同様）と平年より高かった。降水量は平年並か少なかった。日照時間は中旬が 25.3 時間（137%）と平年よりやや長く、下旬が 24.4 時間（153%）と平年より長かった。畑地温は上旬が 8.7℃（+3.2℃）、中旬は 9.6℃（+6.1℃）と平年より高かった。
- 12 月：平均気温は中旬が-2.0℃（+3.2℃）と平年より高かった。降水量は下旬が 47mm（162%）と平年より多かった。日照時間は中旬が 23.2 時間（143%）と平年より長かったが、下旬は 10.2 時間（59%）と平年より短かった。
- 1 月：平均気温は中旬が-4.8℃（+2.6℃）と、下旬は-6.2℃（+1.5℃）と平年より高かった。降水量は上旬が 25mm（69%）と平年よりやや少なかったが、中旬は 36mm（157%）と平年より多かった。日照時間は中旬が 9.6 時間（53%）と平年より短かった。
- 2 月：平均気温は上旬が-5.9℃（+1.8℃）、中旬が-4.7℃（+2.8℃）と平年より高かった。降水量は下旬が 78mm（650%）と平年より多かった。日照時間はいずれの旬も平年より短いやや短く、特に下旬は 14.8 時間（43%）であった。
- 3 月：平均気温は中旬が-1.1℃（+1.5℃）と平年より高かった。降水量は上旬が 9mm（56%）、下旬が 15mm（58%）と平年より少なかった。日照時間は中旬が 34.4 時間（72%）と平年よりやや短かったが、それ以外はいずれも平年並であった。
- 4 月：平均気温は下旬が 4.3℃（-2.1℃）と平年より低かった。降水量は下旬が 7mm（37%）と平年より少なかったが、それ以外はいずれも平年並みであった。日照時間は上旬で 46.0 時間（77%）と平年よりやや短かった。
- 5 月：平均気温は上旬が 8.8℃（+1.6℃）、中旬 12.0℃（+3.0℃）と平年より高かった。降水量は上旬が 35mm（140%）、中旬が 22mm（138%）と平年より多いやや多かった。日照時間は平年並みであった。畑地温は上旬が 6.0℃（-0.6℃）と平年よりやや低かった。

本年の降雪始は平年より 10 日遅い 11 月 7 日であった。根雪始は平年より 13 日遅い 12 月 3 日であり、融雪期は平年より 4 日早い 4 月 11 日のため、積雪期間は平年より 14 日短い 130 日であった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間、畑地温はともに平年並に推移している。

A. 季節表

項目 年次	降雪始 (月, 日)	根雪始 (月, 日)	融雪期 (月, 日)	降雪終 (月, 日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月, 日)	晩霜 (月, 日)	初霜 (月, 日)	無霜期間 (日)
本年	15年11.7	15年12.3	16年 4.11	16年 4.25	130	16年4.21	16年5.1	—	—
平年	10.28	11.20	4.15	4.27	144	4.27	5.7	10.31	175
比較	10	13	△4	△2	△14	△6	△6	—	—

注) 降雪終、晩霜は 5 月 20 日現在。

B. 気象表

項目 月旬	平均気温 (°C)			平均最高気温 (°C)			平均最低気温 (°C)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間(hrs)			畑地温(10cm、°C)			最多 風向	平均風速 (m/s)
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較		
15年 上	6.1	4.3	1.8	8.6	7.8	0.8	3.5	0.8	2.7	24	45	△21	7	6	1	16.6	25.4	△8.8	8.7	5.5	3.2	WSW	2.1
11月 中	2.6	1.5	1.1	6.3	4.1	2.2	-1.0	-1.5	0.5	21	33	△12	6	7	△1	25.3	18.5	6.8	9.6	3.5	6.1	SSW	1.8
下	0.3	-0.2	0.5	4.0	2.4	1.6	-3.0	-3.1	0.1	53	56	△3	7	8	△1	24.4	16.0	8.4				SSW	2.1
12月 上	-4.3	-3.0	△1.3	-1.5	-0.6	△0.9	-7.8	-5.6	△2.2	30	37	△7	6	8	△2	16.2	14.4	1.8				W	1.9
中	-2.0	-5.2	3.2	0.8	-2.6	3.4	-6.2	-8.4	2.2	25	30	△5	4	8	△4	23.2	16.2	7.0				SSW	1.9
下	-3.4	-5.2	1.8	-0.1	-2.6	2.5	-7.4	-8.4	1.0	47	29	18	8	8	0	10.2	17.4	△7.2				WSW	2.0
16年 上	-6.2	-5.7	△0.5	-3.3	-3.1	△0.2	-11.1	-8.8	△2.3	25	36	△11	7	8	△1	16.0	15.2	0.8				SSW	1.7
1月 中	-4.8	-7.4	2.6	-2.6	-4.6	2.0	-7.0	-10.9	3.9	36	23	13	8	7	1	9.6	18.1	△8.5				SSW	2.7
下	-6.2	-7.7	1.5	-3.0	-4.6	1.6	-10.6	-11.5	0.9	18	27	△9	6	8	△2	18.4	23.6	△5.2				SSW	1.7
2月 上	-5.9	-7.7	1.8	-2.8	-4.4	1.6	-9.8	-11.5	1.7	25	16	9	10	6	4	17.0	29.9	△12.9				SSW	1.8
中	-4.7	-7.5	2.8	-1.5	-4.0	2.5	-9.8	-12.1	2.3	31	18	13	7	7	0	30.0	33.6	△3.6				SSW	1.7
下	-4.6	-5.4	0.8	-0.6	-1.8	1.2	-9.9	-9.8	△0.1	78	12	66	9	4	5	14.8	34.8	△20.0				SSW	2.2
3月 上	-5.8	-5.5	△0.3	-2.2	-2.3	0.1	-11.0	-9.9	△1.1	9	16	△7	6	5	1	49.6	42.2	7.4				SSW	2.1
中	-1.1	-2.6	1.5	2.5	0.7	1.8	-4.7	-6.5	1.8	31	15	16	6	5	1	34.4	47.5	△13.1				WSW	2.5
下	0.7	-0.7	1.4	4.1	2.3	1.8	-2.7	-4.3	1.6	15	26	△11	3	6	△3	50.8	46.6	4.2				SSW	2.1
4月 上	1.3	2.0	△0.7	4.6	5.3	△0.7	-2.2	-1.7	△0.5	10	13	△3	5	4	1	46.0	59.7	△13.7				SSW	2.2
中	4.3	4.0	0.3	8.6	7.8	0.8	0.1	0.4	△0.3	23	24	△1	4	4	0	54.9	48.8	6.1				SW	1.9
下	4.3	6.4	△2.1	8.2	11.1	△2.9	-0.5	2.0	△2.5	7	19	△12	3	4	△1	54.3	53.4	0.9	5.8	5.1	0.7	SSW	2.4
5月 上	8.8	7.2	1.6	14.3	11.1	3.2	3.9	3.2	0.7	35	25	10	3	4	△1	62.3	55.0	7.3	6.0	6.6	△0.6	WSW	1.8
中	12.0	9.0	3.0	16.8	13.1	3.7	7.5	4.8	2.7	22	16	6	5	3	2	53.8	51.9	1.9	7.8	8.1	△0.3	SW	1.8

- 注1) 平年値は前10か年の平均値。
2) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値
3) 平均畑地温は天北農試のデータ、その他の観測値は浜頓別7メダスのデータ。
4) △印は対平年値減を示す

C. 主要気象要素積算値（4月21日～5月20日現在）

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	251	64	170.4	196
平年	226	60	160.3	198
比較	25	4	10.1	△ 2

II 作 況

1. 牧 草

1) 採草型 チモシー

作況：平年並

事由：萌芽はやや遅かったが、冬損も見られず、5月20日の草丈はほぼ平年並であった。

よって、現在の作況は平年並である。

調査項目

冬損程度								
萌芽期 (月日)			(1 無または微～甚 9)			草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.26	4.18	6	1.0	1.0	0	41	37	4

注 平年は前2年の平均値

2) 放牧型 ペレニアルライグラス

作況：平年並

事由：萌芽はやや遅かったが、冬損は見られず、5月20日の草丈はやや短かった。

生草収量はやや多かったが、乾物率が低く、乾物収量はやや少なかった。

よって、現在の作況は平年並である。

調査項目

冬損程度								
萌芽期 (月日)			(1 無または微～甚 9)			草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.28	4.20	8	1.0	2.5	△1.5	22	27	△5

注 平年は前2年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
409	318	91	16.6	24.9	△8.3	68	79	△11

注 平年は前2年の平均値

III 作況調査耕種概要

1. 牧草

1) 供試草種・品種および播種量

草 地	草種名	品種名	播種量 (kg/10a)
採草型	チモシー	ノサップ	1.5
放牧型	ペレニアルライグラス	ポコロ	2.0

2) 調査方法

①施肥量 (kg/10a)

	N	P ₂ O ₆	K ₂ O	炭カル	堆肥
1年目	4	20	6	250	5,000
2年目					
採草型	16	6	15	—	—
放牧型	15	6	15	—	—

注) 1年目草地利用後の追肥は2、3年目と同様

2年目草地の採草型は、早春、1番草および2番草刈取り後に均等分施

2年目草地の放牧型は、早春および1～5番草刈取り後に均等分施

②調査対象 2年目草地

③播種日 2年目草地：平成15年6月26日

④播種法、供試面積、反復数（採草型、放牧型とも）

条播（畦幅30cm）、1区面積5.4m²（畦間30cm×畦長450cm×4畦）、反復数4

⑤刈取り 採草型 3回

放牧型 6回（5月から10月まで毎月20日）

IV 作況報告対象草種等の変更について

平成14年度まで、散播・混播による採草型2タイプ（TY・RC、OG・RC）、放牧型2タイプ（OG・WC、PR・WC）の作況報告をしていましたが、平成15年度から条播・単播による採草型（TY）、放牧型（PR）それぞれ1タイプに変更しました。

なお、2草種については、平成13年度の造成より調査を開始しており、今年度の平年値には平成14年度と15年度の2か年の平均値を参考値として記載しています。